



平成 20 年 2 月 15 日

各 位

東京都中央区八丁堀2丁目9番1号
株式会社エムオーテック
代表取締役社長 砂原 俊晴
(コード番号：9961 東証第二部)
問合せ先
常務取締役
財務・経理担当 数納 芳伸
TEL (03)5543-2518

合併契約締結に関するお知らせ

当社(以下、エムオーテック)と日本鉄鋼建材リース株式会社(以下、日本鉄鋼建材リース)は、平成 19 年 7 月 30 日に開催した臨時取締役会において経営統合の検討開始について決議し、経営統合に向け具体的な検討を行ってまいりましたが、平成 20 年 2 月 15 日開催の両社臨時取締役会において、平成 20 年 4 月 1 日を期日として両社が合併することを決定し、合併契約書を締結しましたので、下記のとおりお知らせ致します。

記

1. 合併の目的

建設業界では、長年に亘る公共建設投資の縮減傾向に歯止めがかからず、民間建設投資においても、需要の伸びに勢いが見られない等、依然として厳しい受注環境が続いております。

この様な中、両社は各々の特性を生かし順調な成果を挙げてまいりましたが、今般の合併により、

- (1) 日本全土を網羅した営業基盤が確立され、あらゆる顧客のニーズに応える体制が整うことになり、売上規模の拡大に繋がる。
- (2) 両社は、互いに得意とする取扱い商品を持ち、業界での差別化を図ってきたが、合併により全国規模での一層の差別化が強化され、収益力の向上が図られる。
- (3) 工場設備・事務所の統廃合、賃貸用機材等の効率化、更には人的資源の適正な再配置が図られ、経費の大幅削減が可能となる。

等々の効果が期待できます。

結果として、本件統合は、これからも続く厳しい経営環境の中、一層の競争力強化に繋がり、加えて企業価値向上に資するものと考えております。

2. 合併の要旨

(1) 合併の日程

合併契約承認臨時取締役会	平成 20 年 2 月 15 日
合併契約締結	平成 20 年 2 月 15 日
合併契約承認臨時株主総会	平成 20 年 3 月 18 日 (予定)
合併期日 (効力発生日)	平成 20 年 4 月 1 日 (予定)
合併登記	平成 20 年 4 月 1 日 (予定)
株券交付日	平成 20 年 6 月中旬

(注) 本合併は、会社法第 796 条第 3 項に定める簡易合併手続の規定により、エムオーテックは合併契約に関する株主総会の承認を得ることなく行います。

また、日本鉄鋼建材リースは平成 20 年 3 月 18 日開催の株主総会の承認決議を経て合併を行います。

(2) 合併方式

エムオーテックを存続会社とする吸収合併方式とし、日本鉄鋼建材リースは解散致します。

(3) 合併比率

会社名	エムオーテック	日本鉄鋼建材リース
合併比率	1	0.153

(注) 1. 株式の割当て

日本鉄鋼建材リース株式の普通株式 1 株に対し、エムオーテック普通株式 0.153 株、日本鉄鋼建材リースの A 種株式 1 株に対し、エムオーテック普通株式 0.153 株をそれぞれ割当て交付致します。

2. 合併により交付する新株式等

交付する普通株式 127,755 株 (予定)

なお、当社は、その保有する自己株式 46,425 株を合併による株式の交付に一部充当するものと致します。

(ご参考)

A 種株式の概要は以下のとおりであります。

- ・ 議決権のないこと以外は普通株式と異なる非上場の株式 (無議決権普通配当株式) であります。

(4) 合併比率の算定根拠等

算定の基礎及び経緯

エムオーテック及び日本鉄鋼建材リースは、本合併に用いられる合併比率の算定にあたって公正性を期すため、エムオーテックは税理士法人レクス会計事務所（以下、レクス会計事務所）に、日本鉄鋼建材リースはアドバンスト・ビジネス・ダイレクションズ株式会社（以下、アドバンスト・ビジネス・ダイレクションズ）に第三者算定機関としてそれぞれ両社の企業価値の算定を依頼致しました。

レクス会計事務所及びアドバンスト・ビジネス・ダイレクションズは、エムオーテックの価値算定については市場株価方式を用いて評価し、日本鉄鋼建材リースについては修正純資産方式を用いて評価致しました。

なお、レクス会計事務所及びアドバンスト・ビジネス・ダイレクションズは、日本鉄鋼建材リースの普通株式1株とA種株式1株の価値は同等と評価致しました。

両社は、レクス会計事務所及びアドバンスト・ビジネス・ダイレクションズそれぞれの企業価値の算定結果及び平成20年3月28日までに日本鉄鋼建材リースが予定する下記の第三者割当て増資の内容を参考として協議を重ねた結果、最終的に上記合併比率が妥当であるとの判断に至り合意致しました。

記

第三者割当てによる増資の実施

日本鉄鋼建材リースは、資本・負債構成の改善（借入金の圧縮）を目的として、平成20年3月28日までを払込期日とする概要以下のとおりの、A種株式を発行する第三者割当て増資（以下、本件増資）を実施する予定であります。この結果、A種株式の総数は、既発行分200,000株と本件増資分155,000株を合わせて355,000株となる予定です。

（増資の概要）

募集株式の数	A種株式 155,000株
割当ての方法	第三者割当て
割当て先	双日株式会社
払込金額	1株につき 10,000円（払込金額総額 1,550百万円）
増加する資本金の額	775百万円
増加する資本準備金の額	775百万円

算定機関との関係

レクス会計事務所及びアドバンスト・ビジネス・ダイレクションズは、連結財務諸表等規則第15条の4に定める関連当事者及び財務諸表等規則第8条第17項に定める関連当事者には該当致しません。

(5) 消滅会社の新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

日本鉄鋼建材リースは、新株予約権及び新株予約権付社債を発行しておりません。

3. 合併当事会社の概要

平成 19 年 3 月 31 日現在

(1) 商号	エムオーテック (合併会社)	日本鉄鋼建材リース (被合併会社)
(2) 主な事業内容	鋼矢板、H形鋼、鋼製山留、覆工板、トレンチシステム等建設基礎工事用仮設機材の販売、賃貸、工事、整備加工、運送等	・重仮設資材のリース及び販売 ・山留等仮設材付属品の作製加工 ・覆工板の製造・リース・販売 ・建設用鋼材の販売 ・土木建築基礎工事の設計・施工、技術コンサルタント
(3) 設立年月日	昭和 28 年 9 月 7 日	昭和 45 年 3 月 31 日
(4) 本店所在地	東京都中央区八丁堀 2 丁目 9 番 1 号	東京都新宿区北山伏町 1 番 11 号
(5) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 砂原 俊晴	代表取締役社長 菅野 幹二
(6) 資本金	3,226 百万円	1,240 百万円
(7) 発行済株式数	普通株式 18,783,600 株	普通株式 480,000 株 A 種株式 200,000 株 (無議決権株式)
(8) 純資産	13,665 百万円	1,905 百万円
(9) 総資産	38,939 百万円	15,007 百万円
(10) 決算期	3 月 31 日	3 月 31 日
(11) 従業員数	297 名	120 名
(12) 主要取引先	清水建設(株) (株)長谷工コーポレーション りんかい日産建設(株)	五洋建設(株) 三井住友建設(株) 東急建設(株)
(13) 大株主及び持株比率	(普通株式) (株)メタルワン 39.4% りんかい日産建設(株) 4.3% 日本マスタートラスト 信託銀行(株) 3.1% 新日本製鐵(株) 3.0% 資産管理サービス 信託銀行(株) 2.9%	(普通株式) 双日(株) 76.0% J F E スチール(株) 20.0% 東京鐵鋼運輸(株) 4.0% (A 種株式) 双日(株) 100.0%
(14) 主要取引銀行	(株)りそな銀行 (株)三菱東京 U F J 銀行 (株)みずほコーポレート銀行	(株)三菱東京 U F J 銀行 東京シティ信用金庫
(15) 当事会社間の関係等		
資本関係	該当事項はありません。	
人的関係	該当事項はありません。	
取引関係	商品の売買・賃借賃貸	
関連当事者への該当状況	該当事項はありません。	

(注) (8) 純資産・(9) 総資産・(11) 従業員数については、被合併会社は連結財務諸表を作成しておりませんので、合併会社は連結、被合併会社は個別の数値を記載しております。

(16) 最近3決算期間の業績

決算期	エムオーテック (合併会社)			日本鉄鋼建材リース (被合併会社)		
	平成17年 3月期	平成18年 3月期	平成19年 3月期	平成17年 3月期	平成18年 3月期	平成19年 3月期
売上高 (百万円)	25,289	29,308	28,044	8,195	8,871	8,875
営業利益 (百万円)	990	1,049	1,069	500	477	434
経常利益 (百万円)	938	1,031	1,004	288	262	193
当期純利益 (百万円)	289	535	480	306	243	169
1株当たり当期純利益 (円)	15.41	28.55	25.61	450.49	358.43	249.61
1株当たり配当金 (円)	8	10	10	-	-	-
1株当たり純資産 (円)	691.05	723.97	728.94	2,208.40	2,572.41	2,802.68

(注) 被合併会社は連結財務諸表を作成しておりませんので、合併会社は連結、被合併会社は個別の数値を記載しております。

4. 合併後の状況

(1) 商号	株式会社エムオーテック
(2) 主な事業内容	鋼矢板、H形鋼、鋼製山留、覆工板、トレンチシステム等建設基礎工事事用仮設機材の販売、賃貸、工事、整備加工、運送等
(3) 本店所在地	東京都中央区八丁堀2丁目9番1号
(4) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 砂原 俊晴
(5) 資本金	3,226百万円(合併による資本金の増加は予定しておりません)
(6) 純資産	14,003百万円
(7) 総資産	55,179百万円
(8) 決算期	3月31日

(注)(6)純資産・(7)総資産については、合併会社の平成19年12月末日、被合併会社の平成19年12月末日の実績(個別)を単純合算し、現時点における予測と判断に基づき平成20年1月1日から平成20年3月末日までの予想数値を算出し、実績に織り込み作成したものであります。

(9) 会計処理の概要

企業合併に係る会計基準(「企業結合に係る会計基準の設定に関する意見書」(企業会計審議会平成15年10月31日))並びに企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針(企業会計基準適用指針第10号平成18年12月22日)を適用し、日本鉄鋼建材リースを被取得企業とするパーチェス法によることとしております。

なお、「のれん」の発生については、少額を見込んでおります。

(10) 合併による業績への影響・見通し

平成20年3月期業績への影響は生じない見込みです。

合併期日(平成20年4月1日)以降の平成21年3月期(平成20年4月1日~平成21年3月31日)についての合併による業績への影響は、現在精査中であり、今後の見通しにつきましては「平成20年3月期 決算短信」にて発表させていただきます。

以上